

2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 2

開催日時	2026 年 6 月 1 6 日 (火) 開始時間 16:30 終了時間 18:00								
開催場所	薬師池公園西園 ラボ								
実施内容	アルケミスト 浸透圧を使った表現活動								
人 数	幼児	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	計
		1		3		1			5
スタッフ	1 名	実施機関スタッフ			1 名				

1 概要

アトリエ・アルケミスト（町田市）と本会が連携して実施する STEAM の一環として実施した 2 週目の授業である・

初めに会員から、「とける」ということについて食塩の「空気中の水分をすってとける」（潮解という言葉を使わず）こと、氷などがとけること、ライアイスがとけることの例をもとに、とけること多様な現象について説明をした。さらに塩分濃度について先週の「海の恵み」の例をもとに海水の塩分濃度や味噌汁、スポーツドリンクの塩分濃度などについて話をした。30 分程度の話の最後に魚のひれの数は何枚あるかということに絵にいて考えさせるようにした。

後半はアルケミストの担当者（今年度から新代表になった U さん）の指導によるソルトピクチャーの指導があった。水彩絵の具でドローイングして乾かない内に三種の塩（食塩、粗塩、ピンクソルト）をのせ潮解（指導者は浸透圧といていた）による偶発的な文様などを楽しんだ。



2 実施内容

少ない人数の参加者であるが広々としたスタジオで楽しそうに活動をおこなった。最初にウォーミングアップで行っているクロッキーでは本会の担当者がモデルになることになった。

前回の復習でどのような記憶があるかところ、おにぎりの話、サケが何年かして元の川に戻ってくることについては理解していたが、そのメカニズムについてはまだ不明であった。

3 良かった点、課題点など

今回の 2 週にわたる STEAM については事前に数回打ち合わせを行ったが、本会の担当する S（サイエンス）の部分とアルケミストが担当する A（アート）の部分で現象的にははたいたいにも取れる内容になってしまったのではないかと心配がある。

参加者の学年に応じた内容にするのが何よりも大切ではあるが、サケの浸透圧調整などについて生理的なメカニズムなどについてわかりやすく説明できればよかった野ではないかと思われる。さらに水溶液の濃度（今回は塩分濃度 9 については小学校 4 年生の学習内容なので、せめて 5 学年以上の児童には浸透圧と関連して指導することができればよかった。

